

在院日数の短縮により介護家族と病院が直面する課題を解決 ～笑美面、家族会議を通じて「後悔のない入居」を支援 ACP の重要性を発信～

シニアホーム^{※1}紹介事業の株式会社笑美面(本社:大阪市西区)は、当社の実績(2024年10月期)と照らし合わせたうえで、退院後の早期入居に欠かせないACP(人生会議:アドバンス・ケア・プランニング)^{※2}の重要性に関する見解を、本日発表します。当社は、病院側と介護家族が直面する課題が当社コーディネーターによる対面相談「家族会議」により解決できると考えています。

※1 シニアホームとは:当社が主に紹介する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅およびグループホームをまとめて示す

※2 ACP: (「人生会議」:アドバンス・ケア・プランニング)とは:もしものときのために、自分自身が望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのこと

■「在院日数」短縮により、退院と同時にそのままシニアホーム入居も

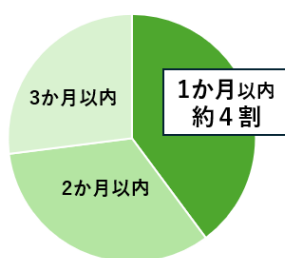
超高齢社会が進む中で、病院での患者「在院日数」は年々短縮されています。厚生労働省「令和5年(2023)患者調査の概況」によると、75歳～79歳の後期高齢者の病院での入院における平均在院日数は、2011年の38.7日から2023年には29.8日へと12年で8.9日も短くなっています。

退院が早まる一方で、自宅に戻ることが難しい高齢者も少なくありません。入院をきっかけに悪化した認知症状や脳血管疾患、重度骨折など身体的状況の理由により、退院後そのままシニアホームへの入居を選択せざるを得ないケースが増えています。これまでのような独居生活が厳しくなったり、介護家族がいても仕事と介護の両立において四六時中の介護などが困難だったりするためです。

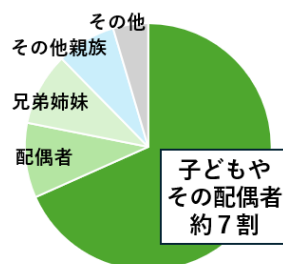
■ 実際、どれくらい「急いで」いるのか? 笑美面の入居支援実績データから見る「緊急性」

当社が提供する「シニアホーム紹介サービス」において、入居相談の約7割^{※3}がこうした退院後の入居支援です。病院に在籍するメディカルソーシャルワーカー経由で相談を受けています。その入居相談の約4割が「1か月以内」^{※4}に入院先からそのまま入居へとつながっています。なかには1週間以内といった緊急性を要する入居も少なくありません。※3、4 出典:笑美面 2025年10月期入居実績より

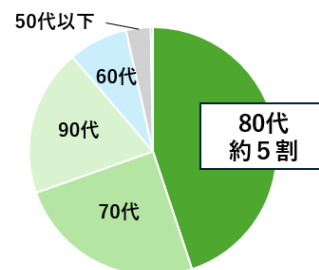
相談から入居までの期間



入居のキーパーソン



入居者年齢層



■ 高齢者本人ではなく、「子世代」が決断を迫られている現実

シニアホーム選びは、人生の大きな転機です。特に病院からの退院後の新たな生活環境をどのように整えるかは、生活の質(QOL)に大きな影響を及ぼします。しかし、その意思決定の多くを担うのは介護家族です。当社の入居実績によると、入居におけるキーパーソンの約7割が「子どもやその配偶者」であり、本人ではなく子世代が重要な入居に向けた数々の意思決定を、入院期間中迫られています。

多くの「子どもやその配偶者」にとっては、シニアホーム探しは初めての経験です。そのため、何を基準に選べばいいのか、どのように情報を集めればいいのか分からず、混乱してしまいます。また、シニアホームに対する誤解などにより「入居はかわいそう」「本当にシニアホームに入れるべきなのか」「最期まで自宅で看るべきではないか」という葛藤や罪悪感を抱える家族も少なくありません。

■ 後悔のない入居のために、「ACP(人生会議)」の実践を

たとえ入居できたとしても、親が不憫に感じ、子が申し訳なさを感じて生きることは、お互いの幸福を遠ざけてしまう結果になりかねません。当社は、コーディネーターによる対面相談「家族会議」を通じて、シニアホームの紹介にあたって、本人の価値観や希望、そして家族の想いや願いなどを対話の中で一緒に整理し、入居後の生活に納得感をもたせることを目指しています。

- ・「大切にしていることやどんな暮らしをしたいか」
- ・「人生の最期に何を望むか」「医療・ケアはどうしてほしいか」など

しかし、現状は本人(両親)の想いを知り、すらすらと話せる介護家族は多くありません。介護はある日突然始まるケースも少なくありません。だからこそ、「元気なうちから『もしものとき』を話しておく」ことが大変重要です。それが、後悔のない、納得のシニアホーム選びの第一歩ではないかと考えます。当社は、今後も「家族会議」を通じて、家族が「心の介護」に向き合い、高齢者が笑顔でいられる社会の実現を目指していきます。

■ 株式会社笑美面(えみめん) 事業概要

日本初のインパクト IPO 企業として、超高齢社会が抱える「介護家族の負担」と「シニアホームに関する情報不足」という課題に向き合い、事業を通じて介護家族にとって「シニアホーム介護の利用が『ポジティブ／当たり前』になっている状態」をつくりだすことで、家族が「心の介護」に向き合い、高齢者が笑顔でいられる社会の実現を目指しています。

＜シニアホーム紹介サービス＞

シニアホーム入居を検討する本人や介護家族向けに、独自の取り組み、豊富な知識と経験を持つコーディネーターによる丁寧なカウンセリング「家族会議」を実施し、納得できるシニアホーム選びから入居までをトータル支援。

＜ケアプライムコミュニティサイト運営＞

シニアホーム運営事業者向けに、コミュニティサイトの運営を通じて、介護家族が安心して入居を選択できるためのシニアホームサービスの質向上を支援。

- ・社 名:株式会社笑美面(えみめん) /証券コード 9237(東証グロース)
- ・代 表 者:代表取締役 榎並将志
- ・本社所在地:大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33 京町堀スクエア 4F
- ・創 業:2010 年 9 月
- ・資 本 金:268,061,230 円(2025 年 3 月 1 日現在)
- ・従 業 員 数:168 人(2025 年 3 月 1 日現在)
- ・公式 サイト:<https://emimen.co.jp/>
- ・公式 note:https://note.com/emimen_impact